

授業科目 臨床心理学Ⅰ・Ⅱ

【担当教員名】 伊東 正裕 石本 勝見	対象学年 2	対象学科 言語
	開講時期 後期	必修・選択 必修
	単位数 Ⅰ・Ⅱ各1	時間数 Ⅰ・Ⅱ各15

【一般目標：G I O】
対象者の心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、心理検査や心理療法の学習を通して自己理解を深める。

- 【行動目標：S B O】
1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史・理論的背景について説明できる。
 2. 面接によるアセスメントの流れや留意点について説明できる。
 3. 心理検査の原理について説明し、主な心理検査について、その特徴や使用方法について概説できる。
 4. 主な心理療法を挙げ、その歴史・原理・方法について概説できる。
 5. 臨床心理学的地域援助の方法・対象領域・内容について説明できる。
 6. 心理検査や心理療法の学習を通して、自己の心理を振り返ることができる。
 7. 医療・保健・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見の活用について意見を述べるができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か 臨床心理学の定義・対象領域・内容・歴史	1.7. 講義
2	臨床心理学の理論的背景（1） 心理学の諸領域	1 講義・実習
3	臨床心理学の理論的背景（2） 精神医学	1 講義
4	臨床心理学の理論的背景（3） 精神分析と分析心理学	1 講義
5	臨床心理アセスメント（1） 臨床心理アセスメントの目的と方法・面接によるアセスメント	2 講義
6	臨床心理アセスメント（2） 心理検査の原理と適用・知能検査・質問紙法人格検査	3.6. 講義
7	臨床心理アセスメント（3） 投影法人格検査	3.6. 講義・実習
8	心理療法（1） 心理学的援助と心理療法	4.6. 講義
9	心理療法（2） 精神分析療法	4.6. 講義・実習
10	心理療法（3） ユング派の心理療法・箱庭療法	4.6. 講義・ビデオ
11	心理療法（4） クライアント中心療法	4.6. 講義・ビデオ
12	心理療法（5） 日本的心理療法（森田療法・内観療法）	4.6. 講義・実習
13	臨床心理学的地域援助（1） 危機介入とコンサルテーション	5.7. 講義
14	臨床心理学的地域援助（2） 育児と親への援助	5.7. 講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	臨床心理学概説（改訂版）	馬場禮子	放送大学教育振興会	2003
参考書	心とかがわる臨床心理	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	1996 2200円
	これからの心の援助	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	2001 2400円
その他の資料	適宜、プリントを配布する			

【評価方法】 レポート 定期試験	【履修上の留意点】 授業上の必要から、授業計画・学習方法・評価方法などを変更する可能性がある。 その場合は初めの授業で説明するので、注意して欲しい。
------------------------	--